

記念講演会と古写真展

懐かしき安曇野の水のすがた

～移り変わりの記録～

安曇野市教育部文化課と「NPO法人 川の自然と文化研究所」では、本年度、安曇野の水辺環境の移り変わりの記録と題し、古写真のデジタル化事業を進めてきました。

収集された写真の中には、大正年代の拾ヶ堰取水口改修後の写真や今は無き矢原堰の眼鏡(めがね)橋、昭和初期の龍門渚(りゅうもんぶち)の姿や犀川舟下りの様子などの貴重な写真が数多くありました。

そこで下記の日程で、収集した古写真展と、記念講演会を計画しました。大勢の皆さんのお越しをお待ちしております。

〈記念講演会 演題・講師〉

『安曇野の用水堰の移り変わり』

逸見大悟氏 (安曇野市文化課博物館係)

かん ざえ もん せぎ じっかせぎ

『古文書からみる江戸時代の勘左衛門堰と拾ヶ堰』

西沢洋明氏 (下鳥羽公民館・下鳥羽の古文書を読む会)

■ 期 日 平成30年 3月21日 (水) 春分の日

■ 時 間 午前 10:00 ~ 午前 12:00 (午前 9:30受付開始)

■ 会 場 安曇野市役所 4F大会議室 (安曇野市豊科6000番地)

■ 主 催 安曇野市教育部文化課/NPO法人川の自然と文化研究所

■ 後 援 信州大学/安曇野環境市民ネットワーク/市民タイムス

参加費無料
事前申し込みは不要で

〈古写真展〉

■ 期 日 平成30年 3月21日 (水) ~ 4月6日 (金)

■ 会 場 安曇野市 市庁舎1Fロビー (3/21は記念講演会会場にて展示)

【お問い合わせ】

NPO法人 川の自然と文化研究所 事務局 講演会担当
TEL 0263-72-3768 メールアドレス m-info@srrncf.org